

開催要項

- 主催 北海道高等学校体育連盟 北海道教育委員会 公益財団法人日本バスケットボール協会
一般財団法人北海道バスケットボール協会
- 後援 旭川市、旭川市教育委員会、公益財団法人旭川市スポーツ協会
- 主管 北海道高等学校体育連盟バスケットボール専門部
北海道高等学校体育連盟旭川支部 旭川地区バスケットボール協会
- 当番校 北海道旭川南高等学校
旭川市緑が丘東3条3丁目1番1号 TEL 0166-65-8770 FAX 0166-65-8772
- 協力校 高体連旭川支部各高等学校
- 1 期 日 令和3年6月17日(木)～20日(日)
- 6月17日(木) 16:00 受 付
16:30 開会式兼代表者会議(道北アークス大雪アリーナ 多目的アリーナ内)
- 6月18日(金) 9:00 競技開始(道北アークス大雪アリーナほか5会場)
- 6月19日(土) 9:00 競技開始(道北アークス大雪アリーナ)
- 6月20日(日) 9:00 競技開始(道北アークス大雪アリーナ)
- ※ 閉会式については行いません。男女各リーグ戦が終了し、順位が決定したため表彰式をアリーナ内で行います。(道北アークス大雪アリーナ)
- 2 会 場 道北アークス大雪アリーナ(2面) 旭川市神楽4条7丁目(TEL0166-61-9952)
旭川市リアルター夢りんご体育館(2面) 旭川市花咲町5丁目(TEL0166-54-5411)
北海道旭川西高等学校(1面) 旭川市川端町5条9丁目1番8号(TEL0166-52-1215)
北海道旭川工業高等学校(1面) 旭川市緑が丘東4条1丁目1-1(TEL0166-65-4115)
旭川藤星高等学校(1面) 旭川市花咲町6丁目3899番地(TEL0166-51-8125)
北海道旭川南高等学校(1面) 旭川市緑が丘東3条3丁目1番1号(TEL0166-65-8770)
- 3 種 目 男子・女子団体
- 4 競技規則 公益財団法人日本バスケットボール協会「バスケットボール競技規則」による。
- 5 参加資格 (1) 北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒で全道大会参加の資格を得た者。
(2) 日本バスケットボール協会チーム加盟・競技者登録選手であること。
(3) 「高体連主催大会参加者災害補償制度」に加入した者、または加入の意志のある者。
(4) 年齢は4月2日起算とし、19歳未満の者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年で出場は1回限りとする。
(5) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。
(6) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長が支障ないと判断した者とする。
(7) 外国人留学生の参加については、エントリーの内2名を上限とし、コートへは5名中1名とする。
(8) 参加資格の特例
ア 上記(1)に定める生徒以外で、(2)～(6)の大会参加資格を満たした生徒を、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
イ (4)のただし書きについては、学年の区分を設けず課程に在学する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。
なお高等専門学校については第3学年までの19歳未満の者に限る。
ウ 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
エ 部員不足によりチームを編成できない学校については、別に定める申し合わせ事項により当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- [大会参加資格の別途規定]
- 1 北海道高等学校体育連盟加盟校以外の学校に在籍し、全道高校体育大会に参加を認められた生徒であること。
2 以下の条件を具備すること。
(1) 大会参加資格を認める条件
ア 北海道高等学校体育連盟の目的及び永年こわたる活動を理解し、それを尊重すること。

- イ 参加を希望する学校にあっては、年齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。
又、連勝校の生徒による混成は認めない。
- ウ 各学校にあっては、支部の予選から出場が認められる。
- エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
- (2) 大会参加に際し守るべき条件
- ア 全道高校体育大会参加生徒の指導基準及び全道高校体育大会参加者心得を遵守し、競技種目開催要項及び申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
- ウ 大会参加料金は、エントリー選手1名1,500円とする。
- 6 引率責任者及び監督 引率責任者は当該校の教員で、監督は校長の認めた教職員とする。ただし、引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。
- 7 チーム編成 選手15名、監督1名、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名の19名とする。
- 8 競技方法 (1) 男女別学校対抗戦とする。
(2) 予選トーナメント、ベスト4による決勝リーグとする。
- 9 参加申込 (1) 申込方法 北海道旭川南高等学校
(URL <http://www.asahikawaminami.hokkaido-c.ed.jp/>)
ホームページより参加申込書をダウンロードして、必要事項を入力・完成し、下記メールアドレスへ添付して送信すること。
- 送信先：kizukia-jiuko@hokkaido-c.ed.jp**
- また、プリントアウトした参加申込書1部と「JBAチーム所属競技者一覧表」または「競技者構成員登録証」の写しを同時に郵送すること。
- なお、選手変更する際にもJBAチーム所属競技者一覧表は必要となるので、代表者会議の際に選手変更届と一緒に再提出すること。（年費起算日は、2021/4/2）
- (2) 申込先 〒078-8803 旭川市緑が丘東3条3丁目1番1号 北海道旭川南高等学校内
全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会北海道予選会事務局 宛
- (3) 申込期日 メール及び書類ともに、2021年5月31日（月）必着のこと。なお、支部の結果については、専門委員より5月30日（日）までに報告される。
また、プログラム作成の都合上、メールによる送付は出来るだけ早めに送るよう、ご協力をお願いします。
- 10 参加料 選手1名につき1,500円を下記の口座に振り込むこと。
(1) 金融機関名 旭川信用金庫 緑が丘支店（店番026）
(2) 口座名義 バスケットボール全道大会 高体連事務局 代表 斉藤 昌志
(3) 口座番号 普通 0463731
- 11 宿 泊 宿泊と弁当の斡旋は、東武トップツアーズ（株）旭川支店よりご案内いたします。
- 12 表 彰 等 (1) 表 彰 3位まで表彰する。
(2) 全国大会出場資格 男子2チーム 女子1チーム
- 13 諸 会 議 (1) 組み合わせ抽選会 5月31日（月）13:30～北海道旭川南高等学校 講堂（4階）
(2) 専門委員会 6月19日（土）18:30～道北アークス大雪アリーナ 第一会議室
- 14 コロナ感染防止対策 (1) 原則として、無観客での大会の開催とする。
(2) **別紙「新型コロナウイルス感染防止に関する対応について」**のガイドラインを厳守する。
- 15 連絡事項 (1) 公式練習については、今年度に限り新型コロナウイルス感染拡大防止対策として実施しない。
(2) 健康保険証を必ず持参すること。
(3) 大会の問い合わせ先（北海道旭川南高等学校内）
全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会北海道予選会事務局
TEL 0166-65-8770 FAX0166-65-8772（担当 秋月浩二・銘研祥明）

**令和3年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会北海道予選会
新型コロナウイルス感染症に関するガイドライン**

令和3年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会北海道予選会の開催にあたって、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の為、北海道および(一財)北海道バスケットボール協会・(公財)日本バスケットボール協会(JBA)『JBAバスケットボール事業・活動実施ガイドライン(手引き)第3版』の示すガイドラインに従い、下記の感染予防対策を講じながら大会を実施する。ただし、今後の感染状況によっては変更する場合がある。

尚、大会等の実施にあたっては下記、注釈を確認すること。

- ・大会は無観客での開催とする。
- ・稼働役員についても最低人員での開催とする。
- ・練習、大会において十分に感染予防措置を行う。
- ・大会への参加の場合、開催の4日前の練習試合や合同練習は控える。
- ・大会や合宿などでの外食や多人数での交流は控える。

1. 参加資格について

選手、チームスタッフは大会4日前～大会当日～大会期間中において、以下に該当しないこと。

- ① 37.5℃以上の発熱がある。
- ② 発熱・咳、息切れ、息苦しさ、咽頭痛などの風邪症状がある。
- ③ だるさ(倦怠感)がある。
- ④ 臭覚や味覚の異常がある。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症陽性者と判定された者との濃厚接触がある。
あるいは濃厚接触者の疑いがある。
- ⑥ 同居家族や身近な知人に感染者、あるいは疑われる方がいる。
- ⑦ 過去14日以内に政府から入国制限、入国観察期間が必要とされている国、地域等への渡航又は当該在任者との濃厚接触がある。

★大会の2週間前(6月4日)以降、下記の対象になる(あるいは疑われる)場合は、チームの責任者から主催者に必ず連絡する。

① チーム内の選手・スタッフから体調不良者が出た場合

→大会開催日から4日前(6月14日)以降に発熱症状があった者は大会の出場をお断りします。

★大会の会場入場時に発熱などの体調不良が検温などで確認された場合も同じ扱いとする。

→「体調不良者」の入場はお断りします。大会当日は保護者などとの連絡が取れるまでの一時待機とします。その際、保護者との連絡などはすべて各チームで対応をする。

→体調不良者の発症日から遡って48時間以内にチームの活動や、同一の行動があった場合は、チームにも大会参加辞退を勧告する場合がある。

★入場の際に、登録選手で欠員が出ている場合は事情を確認します。

② チーム内の選手・スタッフから陽性者が出た場合

★大会会期中にコロナ感染症陽性者が出た場合、専門部にてその後の大会継続の可否を協議・決定します。

③ チーム内の選手・スタッフから濃厚接触者が出た場合

→大会が開催される前に「濃厚接触者の疑い」がある場合も必ず連絡する。

上記に関して、虚偽の報告があった場合、今後の大会参加資格を取り消す場合がある。大会中に選手・スタッフに「陽性者」が出た場合は大会の中止を検討する。また、組合せ抽選終了後に男女合わせた出場校数の20%以上のチームが出場を辞退した場合は大会実施可否判断を専門部にて検討する

【連絡先】 北海道高体連バスケットボール専門部

専門委員長 小師 良仁 大会前後 011-561-7153 (北星学園女子高等学校)

大会期間中 090-2691-4305

2. 大会出場・参加について

- ① 今大会は無観客での開催とする。
- ② 登録選手15名・スタッフ4名（監督・コーチ・アシスタントコーチ・マネージャー）・審判員・大会役員（プログラムに記載されている役員のみ）・補助役員の参加に限定する。また、トレーナー（生徒は不可）を帯同している場合は各チーム1名まで入場可とする。登録選手以外で帯同する生徒は最大限15名までの入場とし、自チームの試合中は、各会場で指定された場所に応援する。~~※登録外の選手は、アップ時を含め、試合応援・自チームのビデオ撮影以外のフロアへの立ち入りはできません。~~
- ③ 写真業者・報道関係者・スカウト関係者については事前の申請をもって入場を許可する。
- ④ 今後のコロナ感染症の状況によって緊急事態宣言が延期等の場合は、上記の内容を変更する場合があります。その際は当番校よりHP等で連絡する。

2. 会場入りについて

- ① 指定された場所以外からの出入りは一切禁止します
- ② 入場時間を指定します。選手、スタッフ、~~登録外選手（15名以内）~~等の利用者名簿（名前のある者全員）で入場してください。承諾書に押印のない生徒については入場が出来ないので注意する。
- ③ マスクを着用する。
- ④ 会場入りの際、体調確認書・利用者名簿を提出し、検温を受け、手指消毒を行う。
- ⑤ 3密を避けるようにしてください。

3. アップ、試合、応援について

- ① ベンチは椅子の数を19個とする。間隔を置いて並べる都合上、ベンチエリアをはみ出す場合もある。
- ② プレー選手以外はマスク着用する。マスクを下にずらして指示等もしないこと。また、不用意な接触を避ける（スタッフも）。
- ③ 叫ぶような声はコートでも、ベンチでも出さない。
- ④ 試合開始時、終了時の握手はしない。また、ハイタッチ等の接触を避ける。
- ⑤ タオル、ボトル等は共用を避け、個人で準備・使用する。
- ⑥ 試合終了後、使用したベンチ、観客席の消毒作業を各チームで行ってください。
- ⑦ 試合は原則定刻開始としますが、前の試合の終了が遅れている場合は消毒作業が終わってから試合を行うチームが入場してから試合開始10分前とする。リーグ戦で時間調整をする場合は役員より連絡します。
- ⑧ 前の試合のハーフタイムアップはマスク着用とし、大きな声は出さない。

4. 更衣室・控え室での注意事項

- ① 更衣は会話をせず、短時間で行う。他のチームが使用している場合は時間をずらして利用する。
- ② 食事の時以外は、マスクを着用する。
- ③ 食事前には必ず手洗いをを行う。
- ④ 向かい合っでの食事は避ける。
- ⑤ 当番校の係員が換気・消毒作業を行うときがあります。そのときは指示に従い、ご協力をお願いします。

5. 退館について

- ① ミーティング等は3密を避け、できるだけ短時間で済ませ、試合、オフィシャル等が終わったら速やかに退館する。退館時間の目安は、自チームの試合終了後1時間以内とする。
- ② 退館時には、必ず控え場所の消毒作業を行うこと。
- ③ できるだけ寄り道をせずにホテル・旅館等へ戻ること。
- ④ ホテル・旅館等に戻った際は、手指消毒（または手洗い）・うがいを必ず行う。
- ⑤ チームが解散した場合は、選手・スタッフが翌日試合を見学することは出来ない。
- ⑥ ごみは各チームで責任をもって持ち帰ること。

6. その他

- ① お弁当や記念Tシャツなどの受け渡しは、会場内では行えません。事前に業者と打ち合わせを行ってください。
- ② 試合結果の問い合わせや、一般の方の問い合わせには応じられません。連絡は必ずチームの代表者が行って下さい。